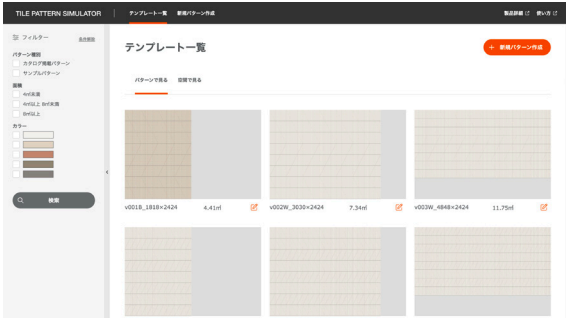


# TILE PATTERN SIMULATOR の使い方

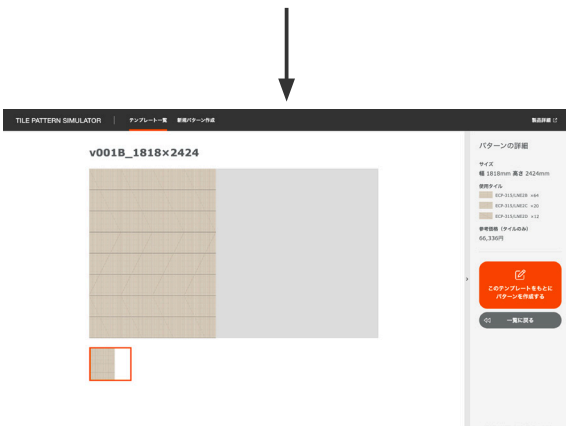
このシミュレーターの使い方は下記の2パターンから、お好みの方法でパターンを制作して頂けます。  
詳細の操作方法については、指定のページよりご確認できます。

LIXIL の用意したテンプレート検索・一覧から探して、壁のサイズに合わせて編集する



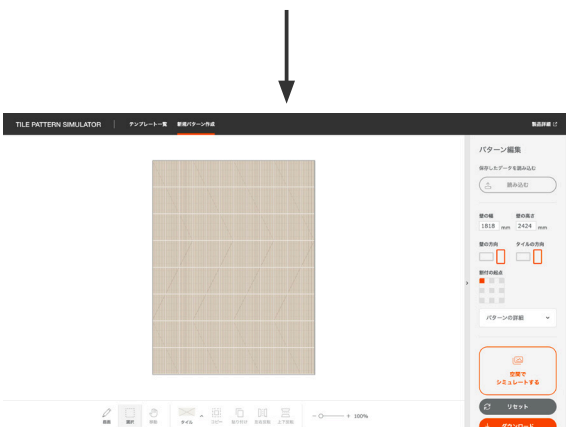
テンプレート検索・一覧ページ → P2

パターン種別・面積・カラーで絞り込み、テンプレートよりお好みのパターンを選択します。



テンプレート詳細ページ → P3

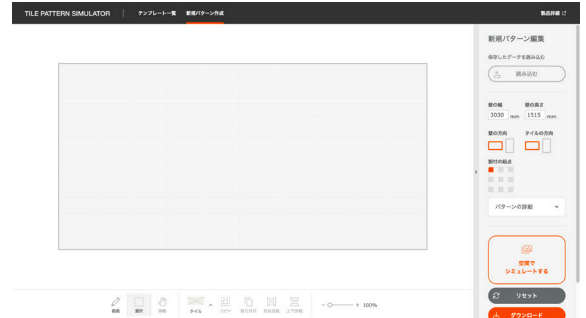
パターン画像や空間の画像を確認・サイズや使用タイルの品番と枚数を確認できます。



テンプレート編集ページ → P3 ~ P6

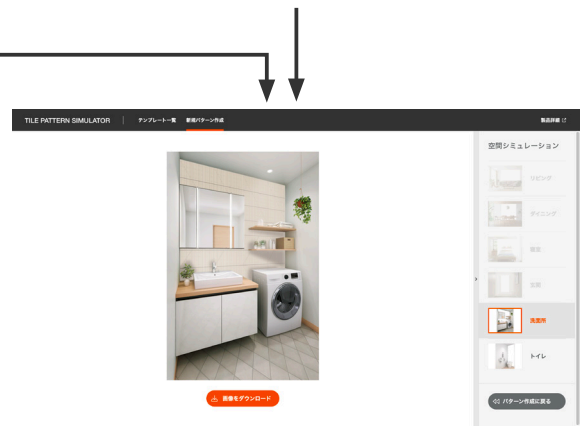
選択したテンプレートを利用して、壁のサイズの変更やタイルを置き換えて編集、割付図・画像・データをダウンロードできます。

お客様のイメージにあわせて、0 からパターンを作成する



新規パターン作成ページ → P3 ~ P6

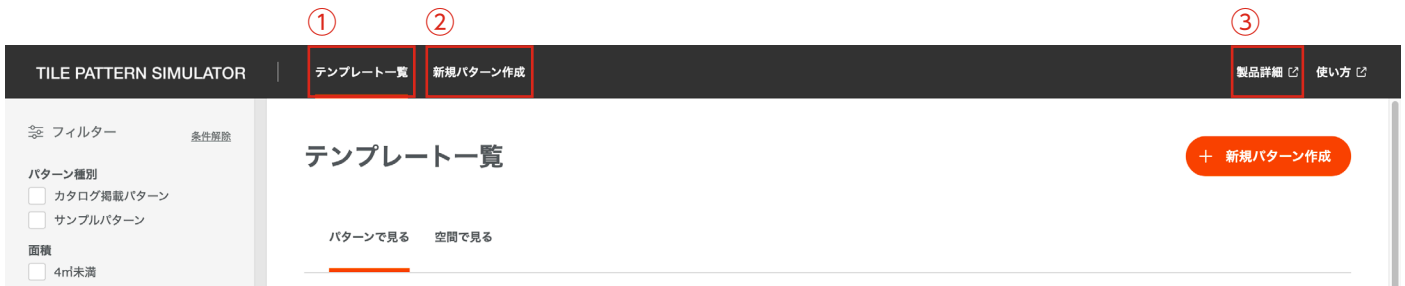
壁のサイズを設定後、0 からタイルを配置して作成します。



空間シミュレートページ → P7

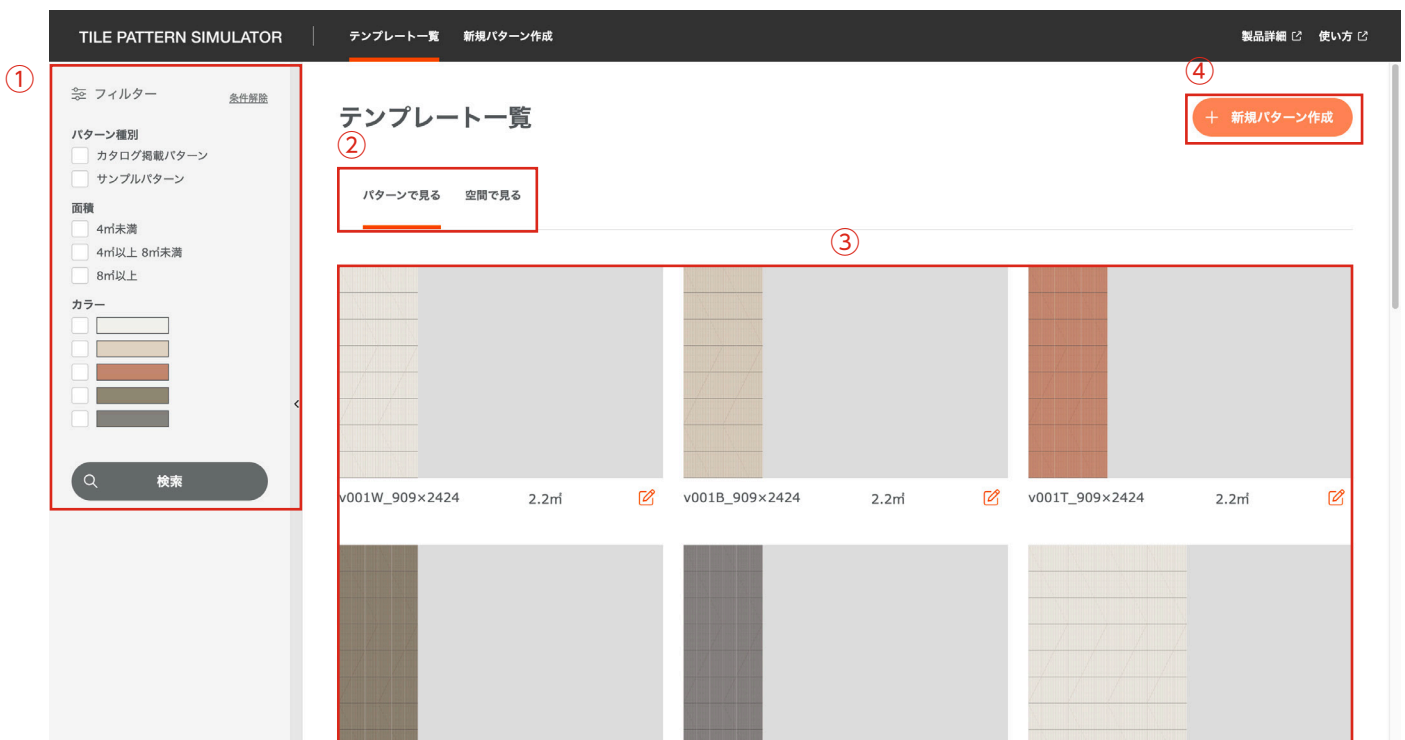
作成したパターンを LIXIL が用意した空間へ簡易的にシミュレート・シミュレートした画像をダウンロードできます。

## 基本メニューの名称



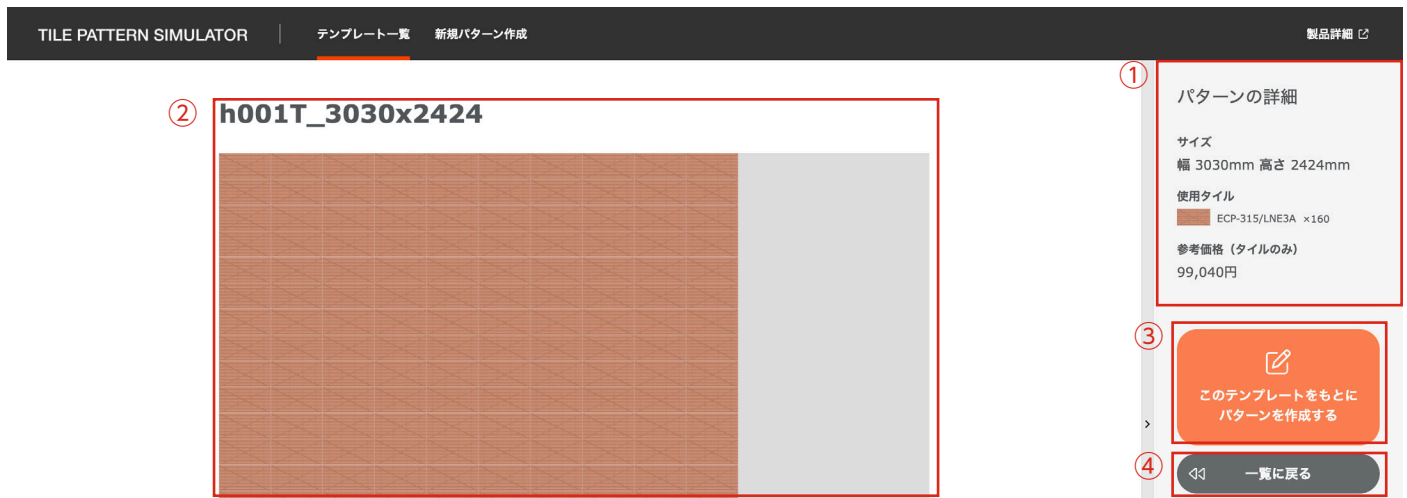
- ①テンプレート一覧…… パターンの検索、テンプレートのパターンから選択して編集をするページです。
- ②新規パターン作成…… 新規パターン作成、作成途中のパターンを読み込むで編集するページです。
- ③製品詳細…… エコカラットプラス リネエの商品詳細ページを表示します。

## テンプレート一覧の画面の名称



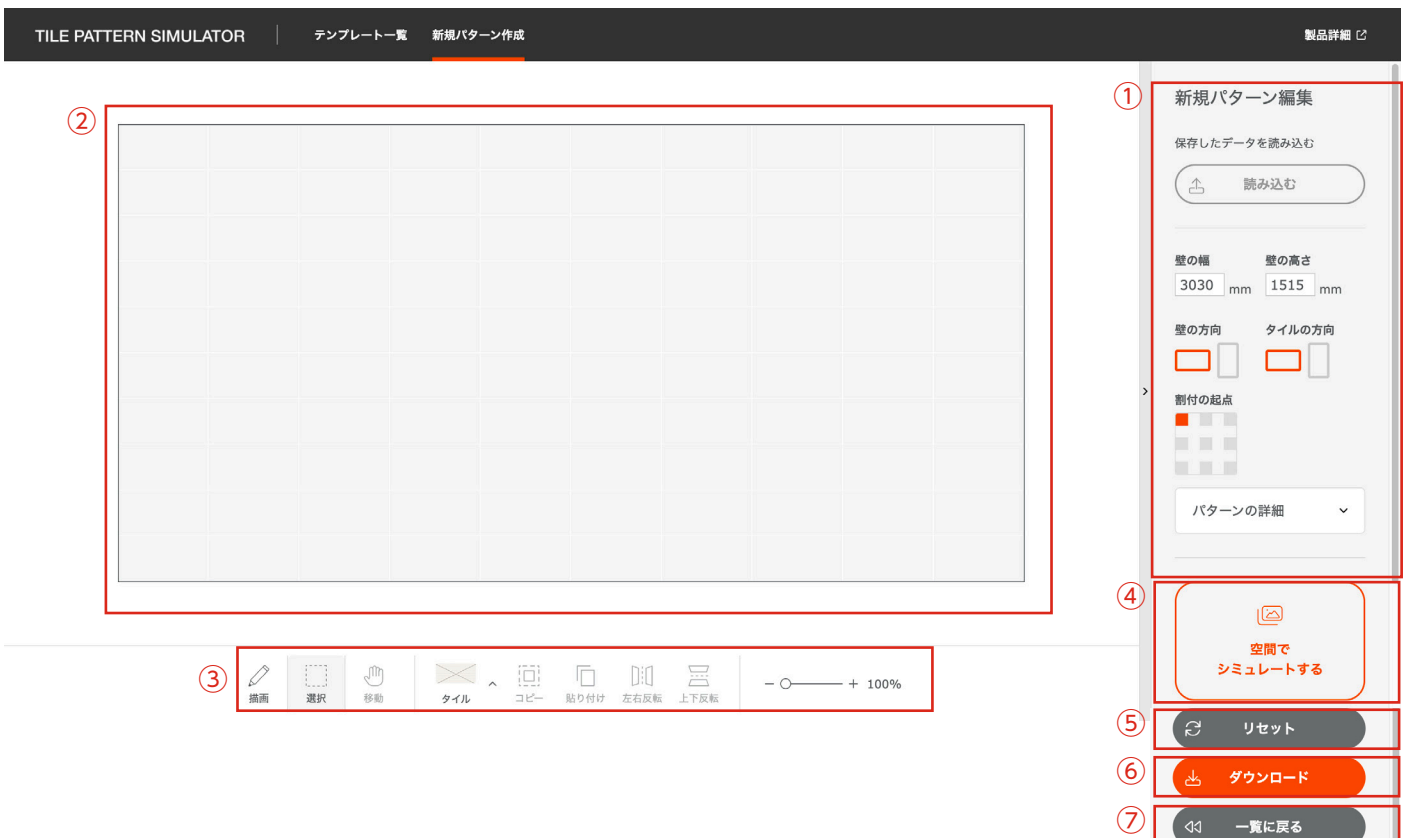
- ①フィルター部分…… パターンを項目別に絞り込みができ、一覧表示部分の表示が変わります。
- ②表示方法の選択部分… パターンで見えるまたは空間で見えるを選択することで、一覧表示部分を切り替えます。
- ③一覧表示部分…… 表示方法の選択により、パターンまたは空間画像の一覧を表示します。  
パターンまたは空間画像をクリックするとパターンの詳細ページを表示します。
- ④新規パターン作成…… 新規パターン作成画面を表示します。

## テンプレート一覧のパターン詳細ページの画面の名称



- ①パターン詳細部分……………パターンのサイズ・使用タイルと使用枚数・参考価格を表示します。
- ②パターン表示部分……………パターン名・パターン・メイン画像・サブ画像を表示します。
- ③このテンプレートをもとに…表示方法の選択により、パターンまたは空間画像の一覧を表示します。  
パターンを作成する                      パターンまたは空間画像をクリックするとパターンの詳細ページを表示します。
- ④一覧に戻る……………テンプレート一覧のページへ戻ります。

## テンプレート編集・新規パターン作成の画面の名称



- ①パターン編集部分……………パターン編集部分です。入力または選択した数値が、パターン作成部分に反映します。
- ②パターン作成部分……………パターンに必要な枚数のタイルが表示され、壁の実寸は実線で表示します。
- ③操作ボタン部分……………パターン作成時に使用する操作ボタンです。
- ④空間でシミュレートする……………作成したパターンを空間画像でシミュレートできます。
- ⑤リセット……………①と②の表示が、最初に開いた状態まで戻ります。
- ⑥ダウンロード……………タイルが埋っていない場合は、作成中データをダウンロードします。  
タイルが埋っている場合は、データ・指示書・パターン画像をダウンロードします。
- ⑦一覧に戻る……………管理者画面のパターン検索・一覧画面へ戻ります。

## ①パターン編集部分の名称



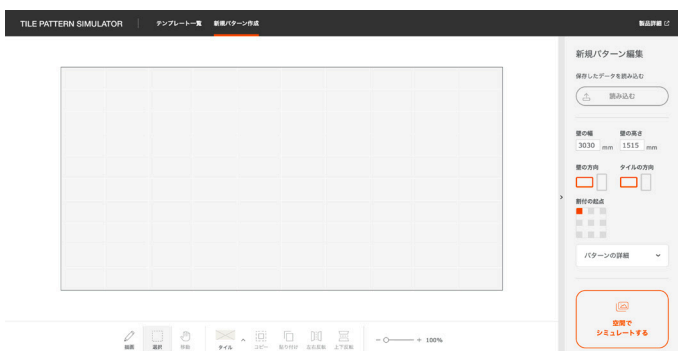
- ①読み込む…………… PC に保存したデータを読み込みます。
- ②壁の幅と壁の高さ…… 壁の幅と高さを入力します。
- ③壁の方向…………… 壁の方向を切り替えます。
- ④タイルの方向…………… タイルの方向を切り替えます。
- ⑤割付の起点…………… タイルに対して壁の割付の起点を切り替えます。
- ⑥パターンの詳細…………… パターンで使用しているたいるの詳細と枚数と価格を表示します。

## ②操作ボタン部分の名称



- ①描画モード…………… タイルを選んで選択後に、描くような感じでダイレクトにタイルを配置します。
- ②選択モード…………… 選択範囲を設定後は、選択解除のボタンが表示が変わります。選択範囲を設定し、使用するタイルを選ぶと選択部分にタイルを配置します。選択範囲を解除するまで、タイルは選んで置き換えて配置します。
- ③移動…………… 拡大時に移動ができます。
- ④タイル…………… ▲をクリックするとパレットが表示され、5色×4つのレリーフから使用するタイルを選択します。
- ⑤コピー…………… 選択モードで選択範囲を設定後、「コピー」をクリックすると実線→破線に切り替わります。
- ⑥貼り付け…………… コピー後に貼り付け箇所の始点のタイルを選択し、「貼り付け」をクリックします。コピーの選択範囲を解除するまで繰り返して貼り付けができます。
- ⑦左右反転…………… 選択モードで選択範囲を選択後、「左右反転」をクリックすると左右が反転します。
- ⑧上下反転…………… 選択モードで選択範囲を選択後、「上下反転」をクリックすると上下が反転します。
- ⑨ズーム…………… 最大 250%まで拡大します。

## テンプレート編集・新規パターン作成の方法

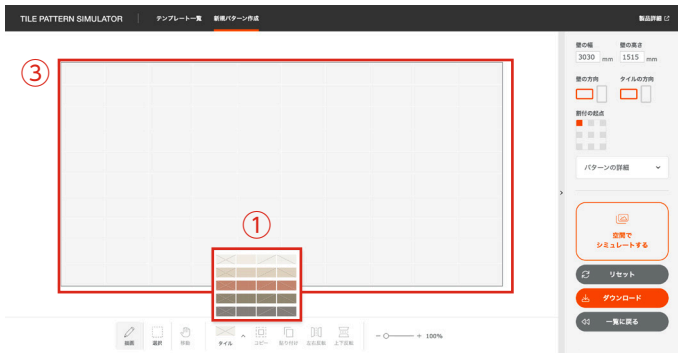


- ①壁の幅と高さを入力します。
- ②壁の方向を選択します。  
※壁の幅と高さを交互し、タイルの幅の枚数が超えた場合は自動的に削除します。
- ③タイルの方向を選択します。  
※パターンの回転ではありません。タイルの向きの置き換えです。幅の枚数より置き換えた向きの枚数が多い場合は自動的に削除します。
- ④割付の起点を選択します。
- ⑤パターンを作成します。
- ⑥「空間でシミュレート」または「ダウンロード」します。

### 【作成途中のデータを読み込む場合】

- ①「読み込む」ボタンをクリックし、データを読み込みます。
- ②パターンを編集します。
- ③「空間でシミュレート」または「ダウンロード」します。

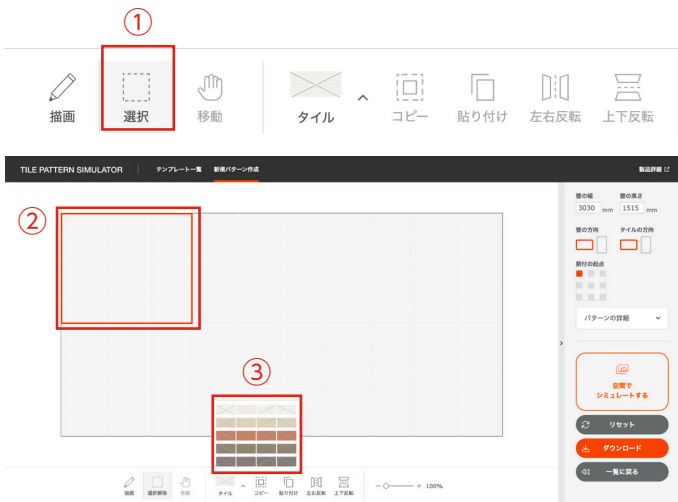
### ③描画モードの操作方法



- ①使用する「タイル」をパレットからタイルを選択します。
- ②「描画」モードをクリックします。
- ③パターン選択部分内のタイルを選択し、ダイレクトにタイルを配置します。

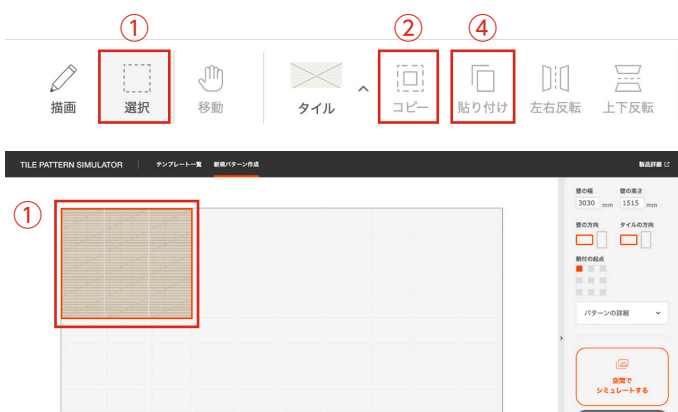


### ③選択モードの操作方法



- ①「選択」モードをクリックします。
- ②パターン選択部分内のタイルを選択範囲で設定します。
- ③使用する「タイル」をパレットから選び、選択範囲へタイルを配置します。  
※選択中は使用するタイルをパレットから変更した場合、反映します。  
※選択解除をする場合は、選択解除ボタンをクリックする、または選択部分範囲外をクリックします。

### ③コピー・貼り付けの操作方法



- ①選択モードで選択範囲を設定します。
- ②コピーをクリックし、枠が点線表示に変わります。
- ③貼り付けをする始点をクリックし、始点を設定します。
- ④貼り付けをクリックします。
- ⑤ペーストを終了する場合は、選択解除をします。  
繰り返しペーストをする場合は、再度始点を設定します。

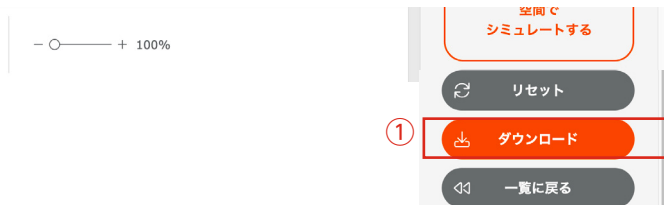


### ③上下反転・左右反転の操作方法



- ① 選択モードで選択範囲を設定します。
- ② 上下反転または左右反転をクリックします。
- ③ 選択範囲内で上下又は左右に反転します。

### ⑥ダウンロードについて

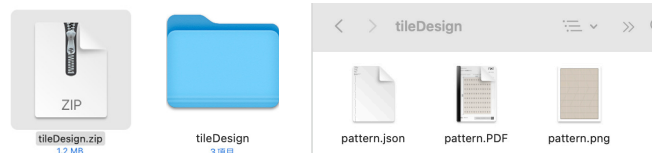


- ① 「ダウンロード」ボタンをクリックします。  
※パターンのタイルの配置が全て埋まっていない場合は、データを PC へ保存します。



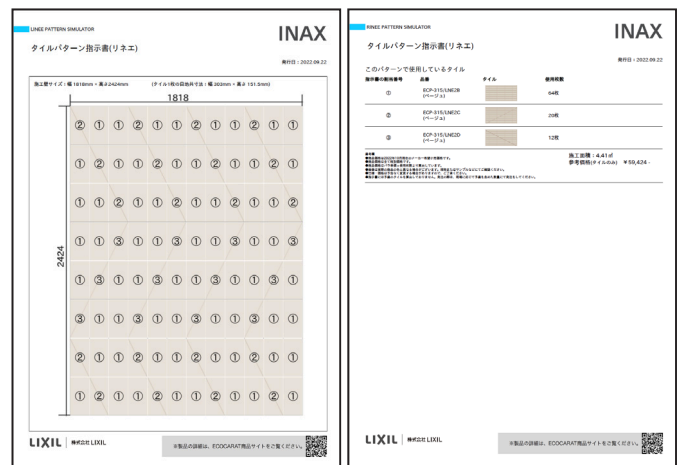
pattern.json

- ※パターンのタイルの配置が全て埋まっている場合は、データ・割付図・パターンの画像を PC へ保存します。  
[.zip] データを解凍します。

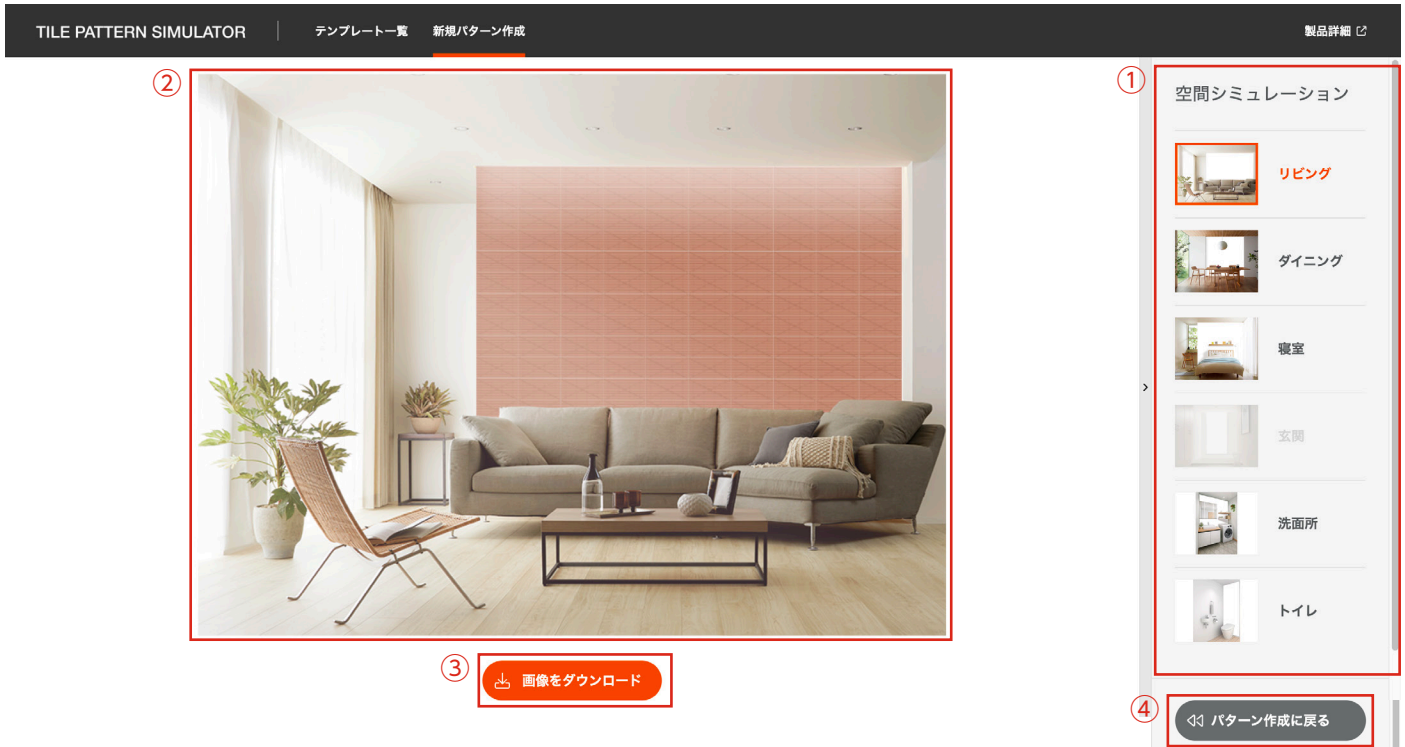


- 1.[.json] のデータは、「読み込む」でデータを選択し、開くことで、データを再編集できます。
- 2.[PDF] のデータは、指示書です。タイル施工時に印刷することで割付図と使用しているタイルの詳細と枚数を確認できます。
- 3.[.png] のデータは、パターンの画像です。空間 CG などを作成する時に使用できます。

■ダウンロードした PDF (画像はイメージです。)



## ④空間でシミュレートするの画面の名称と操作方法



- ①空間選択部分……………空間を選択します。選択した空間をシミュレート表示部分に反映します。
- ②シミュレート表示部分……………作成したパターンを選択した空間に配置して表示します。
- ③画像をダウンロード……………画像をダウンロードします。
- ④パターン作成に戻る……………パターン作成画面へ戻ります。

### 操作方法

- ①空間選択部分より、空間を選択します。空間シミュレート部分に作成したパターンを配置して表示します。
  - ※作成したパターンが空間よりサイズが小さい場合は選択できません。
  - ※作成したパターンが空間よりサイズが大きい場合は左上を始点として表示し、はみ出し部分は表示しません。